

授業概要

科目名		理学療法評価学Ⅰ			授業の種類	演習	講師名		
授業回数	30回	時間数	60時間	(2単位)	配当学年・時期	理学療法士科1年		必修・選択	必修
〔授業の目的・ねらい〕									
理学療法実施前に行う患者様の身体評価法のうち、主に代表的な筋・骨格系の検査法を学習する。									
〔授業全体の内容の概要〕									
演習を通じて、身体指標点の触診方法や形態測定、関節可動域測定や徒手筋力検査法の実技を学ぶ。									
〔講師の実務経験〕									
〔授業終了時の達成課題（到達目標）〕									
健常者に対して下記を正確に行うことができる。									
① 代表的な身体指標点の触診 ② 形態測定法 ③ 関節可動域測定 ④ 徒手筋力検査法									
回数	講義内容								
1	理学療法評価学の目的								
2	問診について								
3	ランドマークの触診 -頸部・上肢-								
4	ランドマークの触診 -体幹・下肢-								
5	形態測定法 概論、測定手技の説明								
6	形態測定法 四肢長測定、周囲径測定								
7	関節可動域測定法 概論、測定手技の説明								
8	関節可動域測定法 股関節①								
9	関節可動域測定法 股関節②、膝関節								
10	関節可動域測定法 足関節から遠位関節、肩甲帯								
11	関節可動域測定法 肩関節								
12	関節可動域測定法 肘関節、手関節、前腕								
13	関節可動域測定法 手指								
14	形態測定法と関節可動域測定法の復習①								
15	形態測定法と関節可動域測定法の復習②								
16	徒手筋力検査法 概論、測定手技の説明								
17	徒手筋力検査法 股関節①								
18	徒手筋力検査法 股関節②								
19	徒手筋力検査法 股関節③								
20	徒手筋力検査法 膝関節、足関節								
21	徒手筋力検査法 足関節から遠位関節								
22	徒手筋力検査法 肩甲帯								
23	徒手筋力検査法 肩関節①								
24	徒手筋力検査法 肩関節②								
25	徒手筋力検査法 肘関節、手関節、前腕								
26	徒手筋力検査法 手指、母指								
27	徒手筋力検査法 頸部・頭部								
28	徒手筋力検査法 体幹・骨盤								
29	徒手筋力検査法の復習①								
30	徒手筋力検査法の復習②								
	定期筆記試験								
【 準備学習・時間外学習 】									
【 使用テキスト 】									
書籍名					著者名		出版社		
新・徒手筋力検査法 第8版					Helen J. Hislop他		協同医書		
理学療法評価学テキスト					細田多穂		南江堂		
解剖学 第4版					野村 巖		南江堂		
【 単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など） 】									
実技試験、定期筆記試験を総合して単位を認定する。									